

会議の名称 令和6年1月定例教育委員会
日 時 令和6年1月11日（木）
午前9時から午前11時10分まで
場 所 北庁舎2階 第5会議室
出席者

教育長	大澤孝明
委員	川上雅也
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	宗絵美子
事務局	
教育部長	山端剛史
教育総務課長	貝沼圭子
教育総務課指導室長	大井雅夫
生涯学習課長	粕谷庸介
生涯学習課担当課長（事業、 施設担当）兼文化の家館長	生田創
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	古橋剛
みどりの推進課長	山本一裕
みどりの推進課主幹 （平成こども塾担当）	青山均
教育総務課庶務教育係長	宇井正幸
教育総務課施設係長	岩崎大輔

傍聴者
0人

会議の公開・非公開
一部非公開

審議の概要

1 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

2 報告事項【非公開】

就学援助認定者数報告

3 その他

議事録署名者

川上委員

議事録

教育長

令和6年1月定例教育委員会を始めます。

1月7日に二十歳の集いが開催されました。中学校ごとに3部に分けて行われましたが、アットホームな雰囲気でもとても良かったです。実行委員がいろいろと準備をしてくれました。今年から三連休の中日に開催することとなり、遠方から来られる人が参加しやすくなったと思います。

本日の議事録署名者は、川上委員です。

それでは、議題に沿って議事を進めます。

今回決定承認事項はありませんので、報告事項からです。後援・推薦名義専決処分の報告について教育総務課から説明をお願いします。

(資料1に沿って説明)

委員

資料1 No. 5のキャンプは参加費が高額ですが、長久手市からは何人が参加していますか。

事務局

確認して次回の定例教育委員会で報告します。

教育長

続いて教育委員会及び関係各課からの報告です。生涯学習課から説明をお願いします。

(資料2に沿って説明)

委員

杵ヶ池体育館の空調設備と新体育館の整備の見通しはどのようなのですか。また、1月21日に開催予定のジョギングフェスティバルについて、スポーツ協会への依頼人数が例年より少ないですが、運営に支障はありませんか。

事務局

総合体育館は、市役所の新庁舎が建設された後に着手する計画となっています。現在の体育館のアリーナの空調整備については、様々な工法がありますので、どの工法が適しているのか、業者にヒアリングをしているところです。令和7年度に大規模改修工事を予定していますので、その工事に含めて整備するのか検討していきたいと考えています。また、ジョギングフェスティバルについては、スポーツ推進委員と協議し、競技性をなくし、楽しむことを目的とすることにしましたので、少ない人数でも運営ができると考えています。

委員

以前の入札で不調になった、古戦場公園の再整備に係るガイダンス施設の再入札で問合せが4者からあるとのことですが、その中には

事務局 前回の入札参加者も含まれていますか。

委員 含まれます。

事務局 文化の家開館25周年記念誌のクラウドファンディングについて、目標達成のために考えている周知方法はありますか。

事務局 地道に行っていくことが大切だと考えています。SNSや新聞などに掲載されると件数が増えたりしますので、継続して周知していきたいと思います。

委員 クラウドファンディングを実施した結果、目標金額に満たなかった場合はどうなりますか。

事務局 記念誌の製作をやめるわけではなく、足りない費用については市が負担することとなります。

委員 12月23日に開催した古民家移築事業意見交換会では、市民からどのような意見が出ましたか。

事務局 当日は賛成派、反対派それぞれ3人が自分の意見を述べ、その後、来場された市民からも意見をもらいました。賛成派からは、これからの子どもたちに昔の長久手の生活を知ってもらうためには残した方が良いという意見や、反対派からは、古民家に税金を使うのはどうなのかという意見などがありました。この結果と今までの経過を踏まえて、今後の方針を市長が判断します。

委員 市長が判断した結果は、どのように公表されますか。

事務局 市のホームページや広報紙で知らせていきたいと考えています。また、今までのワークショップに参加してくださった方々にもお知らせしていきたいと考えています。

委員 令和5年7月号広報に、古民家に関する記事が掲載されていました。もし、その方向性から変わるとなると、今まで移築に向けて取り組んできていただいた方への説明を慎重にする必要があると思います。

教育長 当日の意見交換会の参加者のうち、賛成派と反対派とではどちらが多かったですか。

事務局 反対派の方が多かった印象です。

委員 各小学校で開催しているニュースポーツ体験会のスポーツ鬼ごっこの参加者が多く、とても盛り上がっています。今後の展開は何か考えていますか。

事務局 想定以上の参加者がいましたので、毎年秋に開催するスポーツフェスティバルのプログラムに入れました。今後、大会など、どのような展開ができるのか検討していきたいと思います。

委員 市内にパルクールができる施設があり、その競技で有名な方が講師をしています。ニュースポーツの機運が高まっているこの時期に連携して何か実施できると良いと思います。

教育長 続きまして、みどりの推進課から説明をお願いします。

(資料3に沿って説明)

- 委員 プレーパークについて長い期間をかけて検討していますが、今後の方針はどのようなのですか。
- 事務局 しばらくは現在の有志による活動を、2か月に1回ほど続けていく予定です。その後、時期を見て一緒に活動していただく一般市民の募集をしたいと考えています。
- 委員 役割などプレーパークの目指すものは何ですか。ゆっくりと時間をかけるといふより、早々に進めていく必要があると思いますがいかがですか。
- 事務局 プレーパークが果たす役割の一つに不登校対策という面があります。以前実施したお試しプレーパークには、不登校の子も参加しており、伸び伸び活動している様子が見られました。どのようなプレーパークにするのか、他の事例を参考にしながら考えたいと思います。
- 委員 今まで長い期間をかけて検討してきており、少し時間がかかっている印象です。この事業を柱としてしっかりと進めていく必要があると思います。
- 事務局 他の自治体でもそうですが、プレーパークは市が主導するのではなく、運営を担うプレーリーダーが主体となって取り組むものとなります。本市ではようやくプレーリーダーとなつていただく候補者が見つかりましたので、その取組を候補者のペースに寄り添って支援していきたいと思います。
- 委員 1月14日に開催されるお試しプレーパークについては、どのように周知していますか。
- 事務局 広く周知はしていません。
- 委員 お試しプレーパークのことが広報されておらず、何時に始まるかも分かりません。新たな協力者を募るためにも周知が必要だと思います。
- 事務局 お試しプレーパークは何時から始めるときっちりと決めているわけではなく、順次集まって、一日かけて開催する予定です。
- 委員 先日能登で地震が起きましたが、平成こども塾で学んだことを災害時に生かすことができるような学びができると良いと思います。
- 教育長 続きまして、中央図書館から説明をお願いします。

(資料4に沿って説明)

- 委員 めいぐるみおとまり会の取組はとてもおもしろいと思います。今後

も継続して取り組んでいただきたいと思います。先日の愛知県議会に関する報道で、来年度愛知県が読み書きに困難がある発達性ディスレクシアについての研修を学校の教員向けに行うとありました。その研修を図書館の職員も受講すると、読み書きに困難がある方についての理解が進むのではないかと思います。

事務局 令和元年度に「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」が施行され、様々な障害に対応できるよう取り組んでいます。市ホームページにも障がい者向けの図書の案内を掲載しています。そこにはLLブックという写真などでストーリーが分かる本などを案内しています。

教育長 本市でも、来年度独自に発達性ディスレクシアの研修を学校の教員向けに実施したいと考えています。

委員 図書修理ボランティア養成講座が再開され、定員に達していると聞いてとてもうれしく思います。修理冊数も多く、この取組は本当に素晴らしいと思います。また、ぬいぐるみおとまり会が、御意見箱にあった市民からの意見から実現したものと聞き、そうした取組が市民に図書館を身近に感じてもらえることにつながりますので、とても素敵だと思います。

委員 事業進捗状況管理表の年間目標をすでに達成しており、とても素晴らしいと思います。今後も継続していただきたいと思います。

委員 とても良い取組をされていますので、窓口業務が委託に変わっても継続してほしいと思います。

教育長 続きまして、給食センターから説明をお願いします。

(資料5に沿って説明)

委員 1月30日に開催予定の給食センター見学試食会の応募状況はどうですか。

事務局 すでに定員に達しました。

委員 アレルギーへの対応について、一年に一度でも良いので、みんなが同じものを食べられる日があると良いと思います。今月の献立も季節のものが取り入れられておりとても良いと思います。長久手を食べる学校給食の日に真菜が使われていますが、それ以外に長久手市で生産された食材を活用すると良いと思います。また、全国学校給食週間にてんむすやきしめんなど愛知のメニューとなっていますが、これは愛知県内共通の献立ですか。

事務局 献立はそれぞれの市町村で決定しています。

委員 七草がゆについて、季節柄のことだけではなく、食材にどのような効果があるといった説明があると良いと思います。

教育長 続きまして、教育総務課から説明をお願いします。

(資料6に沿って説明)

- 委員 東京都の教員採用試験の倍率が種別によっては1.0倍に近い数値となっていますが、愛知県の倍率はどのようなのですか。
- 事務局 2.0倍は切っていない状況です。
- 委員 質の確保が課題になってくると思います。また、いまだに学校ではFAXが多く使用されているとの報道がありましたが、長久手市でもまだFAXを使用していますか。
- 事務局 件数としては減ってきていますが、訃報などすぐに確認してほしいものをあえてFAXで送付することがあります。各学校ではデータ化が進んできており、職員会議などの資料も印刷せずにペーパーレスで行っています。
- 委員 事業進捗状況管理表の勤務時間の適正化の内容が、月45時間を超過している人数となっていますが、少し超えただけなのか、大幅に超えているのか、そうした細かい情報もあると良いと思います。
- 事務局 紙面では月45時間を超過している人数となっていますが、データ上では一人一人の状況を把握できます。学校の管理職もそのデータを確認していますので、それをもとに声かけなどを行っています。
- 委員 産業医は学校ごとに配置されているのですか。
- 事務局 勤務する職員が50人以上いる学校に産業医を配置する必要がありますので、該当校にはそれぞれ配置しています。
- 委員 外部からの目も必要なのだと思います。教師という職業を選んでもらえるような環境にしていく必要があると思います。
- 事務局 産業医には担当校を毎月巡視してもらっており、在校時間が長い職員や希望者との面談を行っています。
- 委員 産業医が配置されていない学校についても、目を向ける必要があると思います。
- 委員 地域の力を借りながら、教員の負担を減らしていく必要があると思います。時間だけで管理すると、できないことがストレスとなり、仕事を家に持ち帰ることになってしまうのかもしれない。業務分担で負担が大きくなるのは、若くてまだ子どものいない働き盛りの教員です。そうした世代に業務が偏るのではなく、誰にも公平に時間の余裕ができると良いと思います。若い教員ほど自己研さんに時間を使ってほしいと思います。ICTを先進的に活用するなど、さすが長久手と言われるような取組ができれば良いと思います。教育に携わりたい人は地域にたくさんいると思いますので、地域学校協働本部の活動を紹介したりすると協力してくれる人が集まると思います。
- 委員 長久手市は教育支援センターや校内フリースクールなど多様な学び

の場を提供していますが、適正な教員の配置をしないとそれが長時間労働につながる事になりかねません。また、教育実習だけではなく、教員になりたい人たちに現場の楽しいところを実際に見てもらおうと一歩取組が進むと思います。見て初めて感じることもあると思いますので、いろいろな学校現場の経験をしてもらえると良いと思います。

委員 地域学校協働本部の活動を、地域コーディネーターに全て任せてしまうときっと苦勞も多いと思います。地域の人とつなげる役割を事務局に担っていただくと良いと思います。いきなり何もないところから地域の人とつながることは難しいので、例えば様々な人が集まる地域共生ステーションに顔を出してもらうなどすると、いろいろな人とのつながりができると思います。地域にはキーパーソンとなる人がいますので、その人たちとうまくつながれると良いと思います。

教育長 他に御意見等なければ、これ以降の内容は非公開としてよろしいですか。

委員 (異議なし)

教育長 それでは、公開部分の教育委員会を終わります。